

## 要 旨

試験委託者 環境省

表 題 アリルアルコールの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号 No. 2002-生27

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201 「藻類生長阻害試験」 (1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: アリルアルコール
- 2) 暴露方式: 止水式、振盪培養 (100rpm) (密閉容器使用)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (ATCC22662)
- 4) 暴露期間: 72 時間
- 5) 試験濃度 (設定値) :  
対照区, 0.22, 0.46, 1.0, 2.2, 4.6, 10 mg/L  
公比; 2.2
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD 培地) /容器
- 7) 連数: 3 容器/試験区
- 8) 初期細胞濃度:  $1 \times 10^4$  cells/mL
- 9) 試験温度:  $23 \pm 2$  °C
- 10) 照明: 4000 ~ 5000 Lx (フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) pH: 試験液のpH調整は行わない
- 12) 分析法: GC-MS法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の濃度は暴露開始および終了時の測定濃度を用い算術平均値を求め、下記の各濃度を算出した。

### 2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度  $E_pC50(0-72)$  : 6.09 mg/L (95%信頼区間 : 5.60~6.67 mg/L), Probit  
最大無作用濃度 NOEC(面積法 0-72) : 4.41 mg/L

### 3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度  $E_pC50(24-48)$  : >9.69 mg/L  
最大無作用濃度 NOEC(面積法 24-48) : 9.69 mg/L  
50%生長阻害濃度  $E_pC50(24-72)$  : >9.69 mg/L  
最大無作用濃度 NOEC(面積法 24-72) : 9.69 mg/L